



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6392 URL <https://www.yamadacorp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 池原 賢二 TEL 03-3777-5101
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,552	5.3	1,391	28.9	1,419	28.3	1,104	40.2
2023年3月期第2四半期	7,173	25.4	1,079	31.7	1,106	31.2	788	33.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,481百万円 (33.7%) 2023年3月期第2四半期 1,108百万円 (81.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	461.57	—
2023年3月期第2四半期	329.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	19,611	15,024	75.1
2023年3月期	18,059	13,743	74.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 14,735百万円 2023年3月期 13,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	46.00	—	84.00	130.00
2024年3月期	—	50.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	90.00	140.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	2.1	2,050	9.5	2,100	0.2	1,600	7.1	668.34

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	2,400,000株	2023年3月期	2,400,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	6,009株	2023年3月期	6,009株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	2,393,991株	2023年3月期2Q	2,394,058株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済の動向は、米国においては、住宅投資はマイナス成長が続いているものの、個人消費の伸びは鈍化しつつもプラス成長を維持し、また、設備投資は大幅に伸びを加速するなど、依然として実質GDPの成長が続く堅調な推移となりました。

欧州においては、エネルギー価格が低下して雇用環境も堅調ではありましたが、依然としてインフレ率は高い水準にあり金融引き締めも続いていることから内需は弱く、また輸出も伸び悩むなど、景気は鈍化傾向にありました。

中国をはじめとする新興国経済は、中国においては、昨年のゼロコロナ政策の停止を受けて景気は回復し始めましたが、4月以降は回復の勢いが鈍り、また不動産市場の低迷長期化などが重しとなり経済活動の停滞が続いております。

一方、日本経済においては、鉱工業生産は、海外経済の減速に伴う輸出低迷の影響などから弱い動きとなりましたが、供給制約の緩和を受けて自動車を中心に持ち直してきており、個人消費は、対面型サービスを中心に回復傾向、また、設備投資も高水準の企業収益を背景に底堅さを維持しているなど、景気は国内需要を中心に緩やかな回復の動きとなりました。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門の売上は、フロンガス交換機を中心に好調な推移となり、また、インダストリアル部門では、当社の主力製品でありますダイアフラムポンプの売上は海外を中心に好調に推移しましたが、一般設備機器の売上低迷などにより低調な推移となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は7,552百万円（前年同期比378百万円、5.3%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,954百万円（前年同期比302百万円、18.3%増）、インダストリアル部門は4,718百万円（前年同期比△11百万円、0.2%減）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は879百万円（前年同期比87百万円、11.1%増）となりました。

利益面では、売上総利益は3,372百万円（前年同期比340百万円、11.2%増）となり、営業利益は1,391百万円（前年同期比311百万円、28.9%増）、経常利益は1,419百万円（前年同期比313百万円、28.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,104百万円（前年同期比316百万円、40.2%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は3,268百万円（前年同期比222百万円、7.3%増）、営業利益は772百万円（前年同期比260百万円、51.0%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は2,936百万円（前年同期比211百万円、7.8%増）、営業利益は443百万円（前年同期比74百万円、20.2%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は706百万円（前年同期比106百万円、17.7%増）、営業利益は87百万円（前年同期比71百万円、443.1%増）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は454百万円（前年同期比△190百万円、29.5%減）、営業利益は41百万円（前年同期比△33百万円、44.3%減）となりました。タイにおける外部顧客に対する売上高は186百万円（前年同期比29百万円、18.6%増）、営業利益は41百万円（前年同期比7百万円、23.0%増）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は4,561百万円（前年同期比251百万円、5.8%増）で、その割合は60.4%（前年同期60.1%、0.3ポイント増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は19,611百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,552百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加(706百万円)、商品及び製品の増加(501百万円)、繰延税金資産の増加(142百万円)等によるものであります。

負債合計は4,587百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加(308百万円)、未払法人税等の増加(133百万円)、長期借入金の返済(△166百万円)等によるものであります。

純資産合計は15,024百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,280百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(903百万円)、為替換算調整勘定の増加(344百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は5,237百万円となり、前連結会計年度末に比べ706百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは1,170百万円の純収入(前年同期は1,057百万円の純収入)となりました。これは主に法人税等の支払による324百万円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益1,418百万円等の収入要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは174百万円の純支出(前年同期は144百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による163百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは396百万円の純支出(前年同期は242百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による166百万円、配当金の支払による199百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2023年11月6日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,530,911	5,237,240
受取手形、売掛金及び契約資産	1,761,273	1,850,172
電子記録債権	265,067	296,288
商品及び製品	2,289,824	2,791,285
仕掛品	574,555	599,479
原材料及び貯蔵品	711,721	723,022
その他	270,537	214,894
貸倒引当金	△777	△804
流動資産合計	10,403,114	11,711,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,076,126	5,019,168
土地	1,207,399	1,219,873
建設仮勘定	90,047	159,651
その他(純額)	518,101	535,191
有形固定資産合計	6,891,675	6,933,885
無形固定資産	209,324	231,661
投資その他の資産	555,273	734,408
固定資産合計	7,656,273	7,899,955
資産合計	18,059,387	19,611,532
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,278,709	1,586,986
短期借入金	118,773	100,000
1年内返済予定の長期借入金	333,376	333,376
未払法人税等	195,039	328,886
返金負債	9,012	7,172
製品保証引当金	13,790	11,589
賞与引当金	188,600	195,200
未払費用	238,457	274,182
その他	202,199	188,861
流動負債合計	2,577,959	3,026,256
固定負債		
長期借入金	1,223,002	1,056,314
繰延税金負債	171,314	171,314
退職給付に係る負債	199,159	197,066
役員退職慰労引当金	51,099	51,899
資産除去債務	15,471	15,471
長期未払金	30,020	30,020
その他	47,660	39,050
固定負債合計	1,737,726	1,561,135
負債合計	4,315,685	4,587,392

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	12,261,168	13,165,063
自己株式	△7,394	△7,394
株主資本合計	12,911,961	13,815,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,073	79,482
為替換算調整勘定	496,151	840,535
その他の包括利益累計額合計	548,224	920,017
非支配株主持分	283,515	288,266
純資産合計	13,743,702	15,024,140
負債純資産合計	18,059,387	19,611,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	7,173,744	7,552,555
売上原価	4,141,316	4,179,994
売上総利益	3,032,428	3,372,560
販売費及び一般管理費	1,952,924	1,981,352
営業利益	1,079,504	1,391,207
営業外収益		
受取利息	1,279	6,670
受取配当金	5,692	5,709
補助金収入	300	—
負ののれん償却額	2,445	2,445
不動産賃貸料	14,874	15,252
その他	12,845	6,804
営業外収益合計	37,437	36,883
営業外費用		
支払利息	1,338	2,079
減価償却費	1,717	1,717
為替差損	6,928	4,221
その他	446	310
営業外費用合計	10,430	8,329
経常利益	1,106,511	1,419,762
特別利益		
固定資産売却益	163	1,456
特別利益合計	163	1,456
特別損失		
固定資産処分損	1,551	2,474
特別損失合計	1,551	2,474
税金等調整前四半期純利益	1,105,123	1,418,744
法人税、住民税及び事業税	322,404	459,301
法人税等調整額	973	△150,297
法人税等合計	323,378	309,003
四半期純利益	781,745	1,109,740
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,668	4,750
親会社株主に帰属する四半期純利益	788,413	1,104,990

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	781,745	1,109,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,039	27,409
繰延ヘッジ損益	△25,799	—
為替換算調整勘定	358,450	344,383
その他の包括利益合計	326,611	371,792
四半期包括利益	1,108,356	1,481,533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,115,024	1,476,782
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,668	4,750

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,105,123	1,418,744
減価償却費	249,861	244,745
負ののれん償却額	△2,445	△2,445
固定資産売却損益 (△は益)	1,387	1,018
受取利息及び受取配当金	△6,972	△12,380
補助金収入	△300	—
支払利息	1,338	2,079
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,723	△50,218
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△118,972	△351,740
仕入債務の増減額 (△は減少)	△117,649	243,668
その他	341,309	△9,557
小計	1,444,957	1,483,914
利息及び配当金の受取額	6,972	12,380
利息の支払額	△1,344	△2,071
補助金の受取額	300	—
法人税等の支払額	△393,133	△324,124
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,057,751	1,170,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△150,723	△163,855
有形固定資産の売却による収入	969	1,835
無形固定資産の取得による支出	△12,100	△25,780
投資不動産の賃貸による収入	14,874	15,252
その他	2,546	△1,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,433	△174,009
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	80,000	170,000
短期借入金の返済による支出	△80,000	△188,773
長期借入金の返済による支出	△87,002	△166,688
配当金の支払額	△143,041	△199,924
非支配株主への配当金の支払額	△2,018	—
その他	△10,275	△10,992
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242,338	△396,377
現金及び現金同等物に係る換算差額	59,517	106,616
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	730,497	706,328
現金及び現金同等物の期首残高	3,549,096	4,530,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,279,593	5,237,240

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	1,590,572	—	27,412	10,976	23,420	1,652,381
インダストリアル	766,846	2,724,918	573,179	561,110	103,905	4,729,961
その他	688,780	—	—	72,425	30,196	791,401
顧客との契約から生じる収益	3,046,199	2,724,918	600,591	644,512	157,522	7,173,744
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,046,199	2,724,918	600,591	644,512	157,522	7,173,744
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,862,131	52,729	11,339	—	—	1,926,200
計	4,908,331	2,777,647	611,931	644,512	157,522	9,099,945
セグメント利益	511,418	369,391	16,059	74,998	33,518	1,005,386

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,005,386
セグメント間取引消去	129,574
棚卸資産の調整額	△55,456
四半期連結損益計算書の営業利益	1,079,504

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	1,872,896	—	24,512	6,113	51,203	1,954,725
インダストリアル	610,873	2,936,518	682,324	389,969	98,990	4,718,675
その他	784,566	—	—	57,981	36,606	879,154
顧客との契約から生じる収益	3,268,336	2,936,518	706,836	454,064	186,799	7,552,555
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,268,336	2,936,518	706,836	454,064	186,799	7,552,555
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,330,443	96,812	19,413	2,836	—	2,449,506
計	5,598,780	3,033,331	726,250	456,901	186,799	10,002,062
セグメント利益	772,180	443,922	87,220	41,749	41,239	1,386,311

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,386,311
セグメント間取引消去	115,448
棚卸資産の調整額	△110,552
四半期連結損益計算書の営業利益	1,391,207